



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 燦ホールディングス株式会社
 コード番号 9628 URL <http://www.san-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古内 耕太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 大井 信三

TEL 06-6226-1716

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,353	△0.5	430	△10.0	426	△9.2	330	61.0
25年3月期第2四半期	8,400	△5.3	477	△37.2	469	△37.7	205	△41.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 330百万円 (61.0%) 25年3月期第2四半期 205百万円 (△41.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	58.88	—
25年3月期第2四半期	36.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭		
26年3月期第2四半期	25,459	80.2	20,422	76.4	3,636.04			
25年3月期	26,445		20,204		3,597.16			

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 20,422百万円 25年3月期 20,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,100	0.5	1,520	△3.5	1,500	△3.4	870	8.1	154.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,082,008 株	25年3月期	6,082,008 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	465,351 株	25年3月期	465,351 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	5,616,657 株	25年3月期2Q	5,616,761 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の緊急経済対策の本格化に伴う公共投資の増加に、消費税率引き上げを前にした住宅投資の駆け込み需要も加わり、さらに景況感や消費者マインドの改善により個人消費が底堅く推移したことで景気は緩やかに回復しつつあります。

葬祭市場においては、「終活」という言葉がマスコミ、書籍等で数多く取り上げられるなど葬儀を中心とするライフ・エンディング・ステージに対する社会的関心は更なる高まりをみせております。しかしながら社会構造の変化に伴い、消費者の価値観やニーズも急激に変化しつつあり、葬儀の小型化傾向や単価の下落傾向が続いています。

また、長期にわたる安定的な需要が見込まれているため、既存業者や新規参入業者の間で、新たな会館出店を伴う顧客獲得競争が継続しています。

このような環境のもと、当社グループでは新中期経営計画(平成25年4月～平成28年3月)の主要テーマの一つとして、㈱公益社の東西エリアにおけるドミナント的な会館展開に取り組んでいます。その成果として、今期3会館目となる「公益社 高円寺会館」(東京都杉並区)を7月にオープンしました。

営業収益は公益社を中心に葬儀単価の低下が顕著となり、葬儀件数の増加にもかかわらず僅かに減収となりました。

費用に関しては転進支援制度に伴う退職給付費用が減少したものの、新規会館オープンに係る広告宣伝費、備品等の営業費が増加した一方、管理部門におけるコスト削減への取り組みにより一般管理費が低減しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間(以下、当期)の営業収益は83億53百万円(前年同四半期[以下、前年同期]比0.5%減)、営業利益は4億30百万円(前年同期比10.0%減)、経常利益は4億26百万円(前年同期比9.2%減)の減収減益となりました。ただし、非事業用不動産等の売却に伴う固定資産売却益2億34百万円を計上した影響で、四半期純利益は3億30百万円(前年同期比61.0%増)の増益となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

① 公益社グループ

公益社グループの中核会社である㈱公益社においては、葬儀件数が前年同期比3.5%増加しました。地域別には、関西圏で3.5%、首都圏で3.4%の増加となりました。

葬儀件数は堅実に増加したものの、会葬者の少ない葬儀が増加したことに加え、低価格帯葬儀の一般葬儀全体に占める比率が上昇したため、一般葬儀の単価は前年同期比3.3%低下しました。首都圏では大規模葬儀(金額500万円超の葬儀と定義)の単価が上昇したことで葬儀単価は微増となったものの、関西圏で大規模葬儀の単価が低下したため、全体の葬儀単価は前年同期比4.9%低下し、葬儀請負収入は前年同期比1.6%の減収となりました。

葬儀後の販売・サービスにおいては、顧客ニーズに対応した墓石紹介等に伴う手数料収入が高い伸び率となり、返礼品販売収入は香典辞退の葬儀比率が高まる傾向にもかかわらず増収となりましたが、葬儀請負収入の減収を補うには至りませんでした。

費用については、新規会館オープンに係る広告宣伝費、消耗備品等の一過性の費用が増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は69億28百万円(前年同期比1.5%減)となり、セグメント損益は12百万円の損失(前年同期は59百万円の利益)となりました。

② 葬仙グループ

葬仙グループの㈱葬仙においては、葬儀件数は前年同期比0.8%微増となり、葬儀単価が5.4%上昇したため増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は7億8百万円(前年同期比6.2%増)となりましたが、セグメント損益は均衡(前年同期は21百万円の損失)となりました。

③ タルイグループ

タルイグループの㈱タルイにおいては、葬儀単価は前年同期比9.3%低下しましたが、葬儀件数が新規出店効果もあり13.0%増加したため増収となりました。

費用に関しては、前期オープンしました新規会館の地代等の固定費が増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は5億66百万円(前年同期比3.5%増)となり、セグメント利益は50百万円(前年同期比13.0%減)となりました。

④ 持株会社グループ

持株会社グループの燦ホールディングス㈱においては、グループ会社からの不動産管理収入が増加した一方、受託手数料収入が減少したことにより減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は25億68百万円（前年同期比0.3%減）となり、セグメント利益は10億92百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、41億73百万円となり、前連結会計年度末比6億76百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金が6億94百万円減少したためです。

固定資産は212億86百万円となり、前連結会計年度末比3億9百万円減少しました。主な要因は、のれんが1億3百万円、有形固定資産は2億87百万円の資産取得にもかかわらず、減価償却の進行（3億11百万円）および資産の一部売却・除却により83百万円減少したためです。なお、有形固定資産のその他については会館の完成に伴い、建設仮勘定から他勘定へと振替を行っております。

この結果、総資産は254億59百万円となり、前連結会計年度末比9億86百万円減少しました。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は37億84百万円となり、4億65百万円増加しました。主な要因は、賞与引当金が1億85百万円、法人税等の支払いにより未払法人税等が1億78百万円、営業未払金が1億48百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億36百万円減少する一方、固定負債からの振替により1年内償還予定の社債が15億円増加したためです。

固定負債は12億52百万円となり、16億70百万円減少しました。主な要因は、流動負債への振替により社債が15億円減少し、借入金の返済により長期借入金が1億53百万円減少したためです。

この結果、負債合計は、50億37百万円となり、前連結会計年度末比12億4百万円減少しました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、204億22百万円となり、前連結会計年度末比2億18百万円増加しました。この要因は、利益剰余金が四半期純利益により3億30百万円増加した一方、配当金の支払いにより1億12百万円減少したためです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比3.8ポイント増の80.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,560,383	2,865,453
営業未収入金	598,045	489,262
商品及び製品	139,572	137,627
原材料及び貯蔵品	43,595	39,101
その他	510,902	643,240
貸倒引当金	△2,002	△1,001
流動資産合計	4,850,498	4,173,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,217,002	7,392,583
土地	10,786,654	10,779,897
リース資産(純額)	262,949	236,563
その他(純額)	360,044	134,438
有形固定資産合計	18,626,651	18,543,484
無形固定資産		
のれん	622,491	518,810
その他	173,101	157,341
無形固定資産合計	795,592	676,152
投資その他の資産		
長期貸付金	505,203	486,786
不動産信託受益権	619,662	591,614
差入保証金	667,812	661,946
その他	403,457	347,163
貸倒引当金	△22,889	△21,061
投資その他の資産合計	2,173,247	2,066,450
固定資産合計	21,595,491	21,286,087
資産合計	26,445,989	25,459,771

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	701,920	553,664
短期借入金	30,000	10,000
1年内償還予定の社債	—	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	585,668	449,668
リース債務	80,561	78,380
未払法人税等	369,980	191,271
賞与引当金	660,492	474,960
役員賞与引当金	50,560	24,480
その他	839,491	502,097
流動負債合計	3,318,675	3,784,523
固定負債		
社債	1,500,000	—
長期借入金	660,915	507,081
リース債務	194,374	169,272
退職給付引当金	120,878	129,412
資産除去債務	152,413	151,351
その他	294,710	295,754
固定負債合計	2,923,292	1,252,872
負債合計	6,241,967	5,037,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,568,157	2,568,157
資本剰余金	5,488,615	5,488,615
利益剰余金	13,160,528	13,378,882
自己株式	△1,013,280	△1,013,280
株主資本合計	20,204,022	20,422,375
純資産合計	20,204,022	20,422,375
負債純資産合計	26,445,989	25,459,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	8,400,053	8,353,920
営業費用	7,102,807	7,158,476
営業総利益	1,297,245	1,195,444
販売費及び一般管理費		
役員報酬	147,870	118,910
給料	166,380	177,569
賞与	6,216	6,759
賞与引当金繰入額	35,316	46,066
役員賞与引当金繰入額	20,150	24,480
貸倒引当金繰入額	341	△2,564
のれん償却額	103,680	103,680
減価償却費	30,481	29,199
その他	308,889	261,102
販売費及び一般管理費合計	819,327	765,203
営業利益	477,917	430,240
営業外収益		
受取利息	6,470	6,261
受取配当金	6	4
雑収入	12,703	15,950
営業外収益合計	19,180	22,215
営業外費用		
支払利息	23,422	19,359
雑損失	4,242	7,043
営業外費用合計	27,664	26,402
経常利益	469,433	426,052
特別利益		
固定資産売却益	—	234,639
特別利益合計	—	234,639
特別損失		
固定資産売却損	—	18,821
固定資産除却損	196	2,006
その他	—	200
特別損失合計	196	21,028
税金等調整前四半期純利益	469,237	639,663
法人税、住民税及び事業税	279,264	302,591
法人税等調整額	△15,466	6,385
法人税等合計	263,798	308,977
少数株主損益調整前四半期純利益	205,439	330,686
四半期純利益	205,439	330,686

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	205,439	330,686
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	205,439	330,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,439	330,686
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	469,237	639,663
減価償却費	356,833	351,873
のれん償却額	103,680	103,680
有形固定資産除却損	196	2,006
貸倒引当金の増減額(△は減少)	341	△2,828
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,611	△185,532
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38,510	△26,080
受取利息及び受取配当金	△6,476	△6,265
支払利息	23,422	19,359
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△215,817
売上債権の増減額(△は増加)	128,152	108,782
たな卸資産の増減額(△は増加)	17,084	6,440
仕入債務の増減額(△は減少)	△236,450	△148,255
未払消費税等の増減額(△は減少)	△49,024	△65,587
その他	△98,743	△251,554
小計	638,132	329,884
利息及び配当金の受取額	3,955	3,825
利息の支払額	△23,717	△19,447
法人税等の支払額	△651,023	△481,681
法人税等の還付額	7,695	100
営業活動によるキャッシュ・フロー	△24,957	△167,318
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△74,769	△347,194
有形固定資産の売却による収入	—	269,433
無形固定資産の取得による支出	△8,530	△4,388
貸付金の回収による収入	9,283	9,946
保険積立金の解約による収入	525	4,590
その他の収入	17,540	7,429
その他の支出	△6,616	△2,715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,567	△62,898
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	47,989	△20,000
長期借入金の返済による支出	△331,000	△289,834
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△34,306	△42,545
配当金の支払額	△112,335	△112,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△429,652	△464,713
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△517,177	△694,929
現金及び現金同等物の期首残高	3,215,061	3,560,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,697,883	2,865,453

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公益社 グループ	葬仙 グループ	タライ グループ	持株会社 グループ	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	7,018,687	667,449	546,798	167,117	8,400,053	—	8,400,053
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	14,104	—	—	2,409,132	2,423,237	△2,423,237	—
計	7,032,792	667,449	546,798	2,576,250	10,823,290	△2,423,237	8,400,053
セグメント利益 又は損失(△)	59,846	△21,219	58,542	1,076,099	1,173,268	△703,835	469,433

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	金額
持株会社が連結子会社から受 け取った配当金の相殺消去額	△600,000
のれん償却額	△103,680
債権債務の相殺消去に伴う貸 倒引当金の調整額	△155
合計	△703,835

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公益社 グループ	葬仙 グループ	タライ グループ	持株会社 グループ	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	6,915,668	708,978	565,986	163,286	8,353,920	—	8,353,920
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12,663	—	19	2,404,784	2,417,467	△2,417,467	—
計	6,928,332	708,978	566,006	2,568,070	10,771,387	△2,417,467	8,353,920
セグメント利益 又は損失(△)	△12,820	△389	50,958	1,092,321	1,130,070	△704,017	426,052

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	金額
持株会社が連結子会社から受 け取った配当金の相殺消去額	△600,000
のれん償却額	△103,680
債権債務の相殺消去に伴う貸 倒引当金の調整額	△337
合計	△704,017

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。